

2022年9月12日
京阪電気鉄道株式会社

京阪本線（寝屋川市・枚方市）連続立体交差事業 起工式を挙りました

- 寝屋川市駅～枚方市駅間の約5.5kmを連続立体交差化(高架化)します
- 「開かずの踏切」13箇所を含む、踏切21箇所が除去され、運転保安度が向上します

京阪電気鉄道株式会社(本社：大阪府中央区、社長：平川良浩)は、大阪府と寝屋川市、枚方市とともに、都市計画事業「京阪本線（寝屋川市・枚方市）連続立体交差事業」の鉄道工事着手に伴い、9月11日(日)に起工式を挙りました。本事業により、踏切除去による交通渋滞や踏切事故の解消や、地域分断の解消により市街地の一体化を図り、地域の発展に貢献することを目指します。

詳しくは、次ページのとおりです。



事業エリア



起工式の様子

1. 事業概要

- ・ 事業名称 都市計画事業「京阪本線（寝屋川市・枚方市）連続立体交差事業」
- ・ 事業主体 大阪府、寝屋川市、枚方市、京阪電気鉄道株式会社
- ・ 事業延長 約 5.5km(寝屋川市域：約 2.1km、枚方市域：約 3.4km)
- ・ 踏切除去数 21 箇所(うち「開かずの踏切」13 箇所 <2021 年 10 月公表 踏切道安全通行カルテ>)
※開かずの踏切 ピーク時間の遮断時間が 1 時間あたり 40 分以上の踏切
- ・ 高架化対象駅 3 駅（香里園駅、光善寺駅、枚方公園駅）

2. 事業経過

2013 年 3 月	都市計画決定
2013 年 12 月	都市計画事業認可
2014 年度～	用地買収
2019 年度～	準備工事（水路などのインフラ施設移設、埋蔵文化財調査）
2022 年度～	鉄道工事着手

3. 事業の効果

- ・ 踏切除去による交通渋滞と踏切事故の解消
- ・ 高架化による地域分断の解消、街の一体化
- ・ 高架下空間の活用による地域の活性化への貢献
- ・ 安全で快適に利用できる駅へのリニューアル

4. 完成後の各駅周辺のイメージ

香里園駅



光善寺駅



枚方公園駅

